

専門学校及び大学の部

優良賞

テーマパークにスポーツ施設を添えて

名桜大学国際学群 観光産業専攻 3年次 玉城 翔太

沖縄県に住んでいる人で一度は、何故沖縄県に遊園地が一つもないのだろうか、そしてディズニーランドやU S J の様な大きな遊園地などのテーマパークを造ってほしいと思ったことのある人は少なくないと思う。観光客の多い都市には必ずといっていいほどある遊園地や大規模なテーマパークが沖縄県には存在しない。単純な考えではあるが、多くの観光客が訪れる沖縄県に一つくらいは大規模な遊園地やテーマパークを造ってもいいのではないだろうか。沖縄県に一日中遊べるテーマパークを造ることによって、地元の住民もいつでも利用でき、さらに家族連れの観光客などにテーマパークで遊んでもらうことで観光客の滞在時間も増やすことができると考えられる。

沖縄県には過去、海洋博公園沖縄エキスポランド、与那原テック、こどもの国という三つの遊園地が存在した。しかし、そのうちの二つは経営不振や維持管理費、施設老朽化などの要因によって閉鎖されている。唯一残っている沖縄市の子供の国では、乗り物がメインではないため、動物園の一部である遊園地といってもメリーゴーランドとミニSL、ボートの三つの乗り物しかなく、とても遊園地といえるものではない。沖縄県は東京や大阪の大都市に比べ人口も少なく、他県から訪れるにも、主な交通手段が飛行機になってしまい遊園地目的に限った旅行では気軽には来訪することはできないであろう。また、沖縄県は所得も県外と比べ低く、地元の住民も多額の旅費をかけて年に何回も遊びに行くことも難しいと考えられる。そのため、外的な要因ではあるが。沖縄県ではU S J やディズニーランドのように安定した入場者数を確保することは難し

いであろう。そこで、単純に大規模なテーマパークを建設するのではなく沖縄の良さ、沖縄県の強みの中でも最も注目されているものを加味したテーマパーク建設が必要だと考える。

ここで私が考案するのは、沖縄県にスポーツ複合型テーマパーク施設を建設することの提案である。エキスポランドや与那原テックなど、単純なテーマパークとしてだけでは運営が困難であろう。スポーツが盛んで、Jリーグやプロ野球などのキャンプなども行なわれている沖縄県で、グアムの大規模スポーツ施設併設型テーマパークを参考にし、スポーツ施設にテーマパークを複合した、巨大スポーツ複合型テーマパークを建設するという案である。

グアムにあるレオパレスリゾートグアムは、広大な一つの施設にスポーツ施設が計 14(建設中を含む)以上あるスポーツ施設複合型リゾートホテルである。レオパレスリゾートグアムには大リーグ公認サイズの野球場、米国公認の陸上競技場、国際試合対応サイズの第二、第三サッカー場、様々なスポーツに対応したスポーツジム、その他にテニスコート、卓球場、ボーリング場、釣り場など様々な施設が完備されている。このレオパレスリゾートグアムには年間多くの観光客が利用していて、また、Jリーグや野球チーム、水泳の代表チームまた多くのプロスポーツ選手などがオフの自主練習などで訪れている。この施設は、一般客の利用も可能になっていて、修学旅行、少年野球、子供の水泳クラブ、あるいは小学生の体験学習、学校、私営クラブ、個人、グループなど様々な形態や規模の利用に対応している。

恵まれた気候で、毎年多くのプロ野球や、Jリーグなど多くのプロスポーツチームがキャンプを行なっている沖縄に事例で取り上げたリゾートほどのスポーツ施設を建設することになればさらに多くのスポーツチームなどを呼び込むことができるようになると考えられる。また、現在スポーツが非常に盛んである沖縄県では、観光客に加えてスポーツ大会の参加者や地域住民という一般客

の利用も期待できる。それだけではなく、テーマパークも「沖縄感」を演出し、観光客も再度沖縄に観光する際には一日中使っても遊びたいと思わせるようなテーマパーク造りと、地元の住民の遊び場となるような地元料金の設定などのことも考慮することが重要になってくると考えられる。また、施設立地の観点には基地の跡地利用という観点を考慮し、その土地を利用して大規模スポーツ施設併設型テーマパークを造ることも夢ではないと私は考える。